

## 平成 24 年度 健康診断結果の概説

### Ⅱ. 血液検査項目(機能別)について

#### 9) 糖代謝検査(図表 J1-9-9): 血糖、HbA1c、1.5AG

受診者数: 534,175 人(男性 349,386 人、女性 184,789 人)

有所見率: 9.5%(男性 11.2%、女性 6.2%)

有所見者には血糖値が 60mg/dl 以下の低血糖の人も含まれますが、就労者の中で低血糖を起こす病気や状態の人は、高血糖の人に比べて無視できるほど少数です。有所見率は男女とも高年齢層ほど高く、すべての年齢層で男性が女性を上回ります。中年以降での上昇は顕著で、50 歳台前半までは女性の 2 倍以上で推移し、40 歳代後半からは 10%を、60 歳台後半では 30% 近くにのぼります。有所見率は前年度より 0.1%(男女とも 0.3%) 上昇しています。

血糖値や HbA1c の平均値(図表 J1-7-15: 血糖、図表 J1-7-16: HbA1c)も、加齢とともにほぼ上昇の一途をたどっています。いずれもすべての年齢層で平均値は男性が女性を上回っています。1.5AG の平均値(図表 J1-7-17)は 50 歳台後半を除きほぼすべての年齢層で男性の値が女性を上回ります。受診者数が少なく、明確な評価は困難です。